

地域共生社会における権利擁護支援と 地域連携ネットワーク

単身世帯の増加や人のつながりの希薄化は、地域や社会からの孤立を生み出しています。一方、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持って自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、助け合いながら暮らしていく地域共生社会が求められています。

現在、市町村域においては、どの地域においても必要な人が成年後見制度を利用できるよう、権利擁護の地域連携ネットワーク構築やその中核となる機関の設置が急務とされています。

これら地域共生社会の動向などを学び、意思決定支援が実現できる権利擁護を基盤とした地域づくりについて考えるオンライン講座を開催します。

第1講 地域共生社会における権利擁護支援 約80分

今後の社会福祉の方向性や包括的支援体制について学び、権利擁護支援との関係や、支援者に求められる姿勢・役割について考えます。



講師：永田 祐 氏(同志社大学社会学部教授)

プロフィール

上智大学文学研究科社会学専攻博士後期課程修了。博士(社会福祉学)。厚生労働省 地域における住民主体の課題解決力強化・相談支援体制の在り方に関する検討会をはじめ、京都市後見支援センター、豊田市、名張市、坂井市、高島市、都城市等の地域共生社会の推進に取り組む市町村の地域福祉計画の委員・アドバイザー等を務める。日本地域福祉学会副会長。社会福祉士として後見活動も行っている。

第2講 権利擁護を基盤とした地域連携ネットワークの構築に向けて 約80分

成年後見制度利用促進の現状や課題を学び、地域連携ネットワークの構築に向けた今後の展望について考えます。

講師：内嶋 順一 氏(神奈川県弁護士会)

プロフィール

上智大学法学部卒業。神奈川県弁護士会において高齢者・障害者の権利に関する委員会委員、人権擁護委員会委員を歴任。神奈川県社協では生活福祉資金貸付審査等運営委員会委員、藤沢市社協日常生活自立支援事業契約締結審査会委員、南足柄市社協日常生活自立支援事業契約締結審査会委員長、伊勢原市成年後見・権利擁護推進センター長を務め、県内の権利擁護事業において幅広く活躍中。



配信期間

令和 3 年 1 月 18 日(月)9 時～1月 21 日(木)17 時

*期間中は夜間も視聴できます。

申込方法

下記の URL をクリックして、必要事項をご記入ください。

※QR コードからもアクセスできます。 ➡

<https://forms.gle/mkuZNayQK3MKuAwM8>



申込締切

令和 3 年 1 月 12 日(火) 17 時

受講対象

市町村・市町村社協職員(市民後見人含む)

NPO 等 法人後見受任団体職員

地域包括支援センター職員、相談支援事業所職員

成年後見関係専門職団体会員等

成年後見関係機関職員

等

受講について

1 オンライン講座の受講には、インターネットの接続環境が必要です。

受講方法については、申込みフォームの案内をご覧ください。また、申込みフォームに回答した内容が自動返信されますので、送られてきたメールの内容を確認してください。

2 講座内容の録音・撮影はご遠慮ください。また、講座内容に関しての無断転載及び複製、第三者への提供等の行為は固くお断りいたします。

3 参加費は無料です。

お問い合わせ先

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会権利擁護推進部

【電話】045-312-5788、4819

【電子メール】kouken@knsyk.jp

*本講座は社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会が神奈川県より受託を受けて実施しています。

*本講座は日常生活自立支援事業者現任者研修と合同開催となります。